

# 令和5年度シラバス

## 診療放射線科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
診療画像機器学Ⅱ		講義	上野 好洋	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
診断用X線装置のX線高電圧装置、X線機械装置、X線映像装置、診断用X線装置システム、関連機器、及びX線装置の管理について修得し、各種のX線撮影装置を正確、安全に取り扱うことができるようになることを目的とする。				
授業の到達目標				
X線高電圧発生装置の種類と特性を説明できる。 X線機械装置、映像装置、画像処理装置、関連機器の名称、機能を説明できる。 診断用X線装置システムの種類、特徴を説明できる。診断用X線装置の管理について説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	X線高電圧装置(1) 変圧器式2ビーク			
2	X線高電圧装置(2) 変圧器式6ビーク/12ビーク			
3	X線高電圧装置(3) コンデンサ式			
4	X線高電圧装置(4) インバータ式 方形波インバータ			
5	X線高電圧装置(5) インバータ式 共振形インバータ			
6	X線高電圧装置(6) 自動露出機構			
7	X線機械装置			
8	X線映像装置			
9	X線画像処理装置(1) CR			
10	X線画像処理装置(2) DF			
11	X線画像処理装置(3) FPD			
12	関連機器			
13	診断用X線装置システム(1) X線透視撮影装置/断層撮影装置			
14	診断用X線装置システム(2) 循環器用X線診断装置/乳房用X線装置/他			
15	診断用X線装置の管理			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%	講義内容の理解度を評価する。		
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
改訂新版 放射線機器学（Ⅰ）診療画像機器	青柳泰司 他	コロナ社		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
自由記載				
備考				